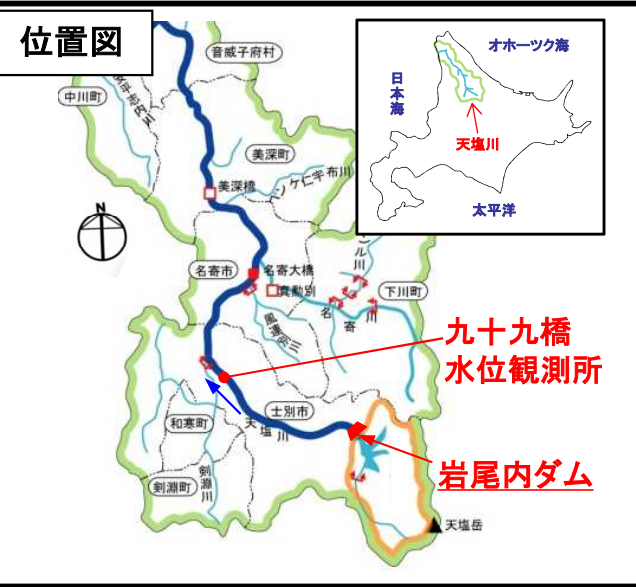


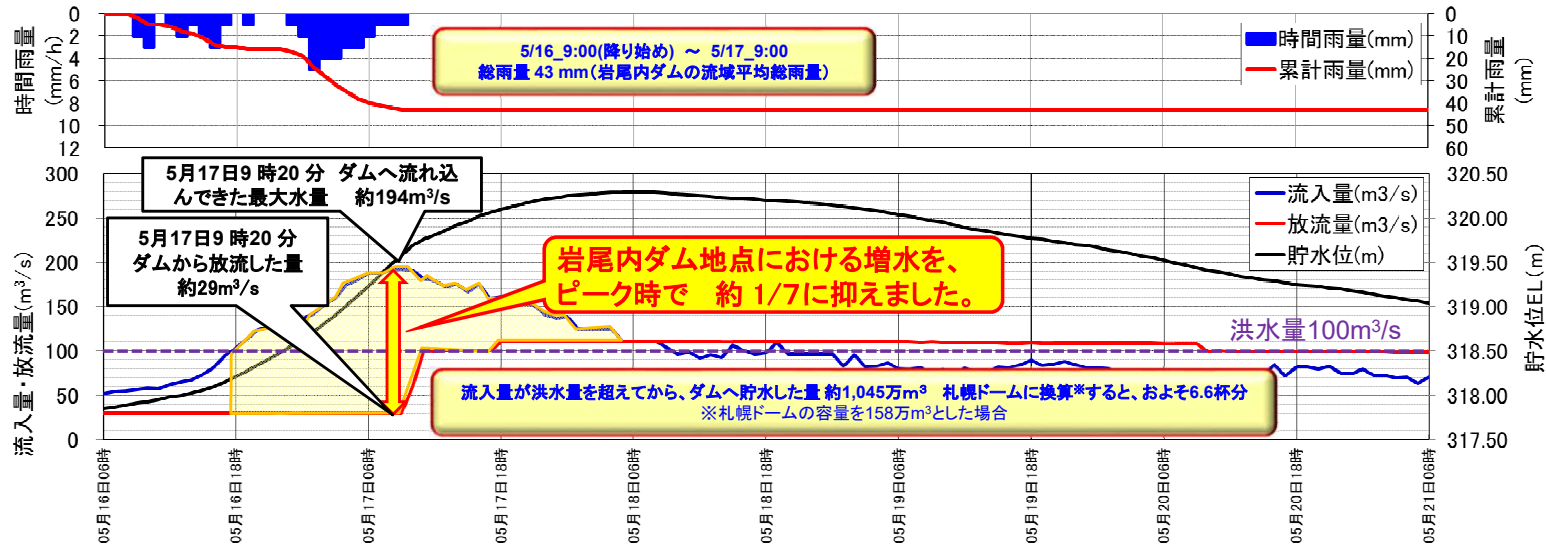
ダム整備が効果を発揮(北海道 岩尾内ダム)(国管理)

- 令和3年5月16日～18日、岩尾内ダムでは、融雪と降雨により洪水量を超える流入量を観測。
- 岩尾内ダムの防災操作によって、ピーク時の水量を約1/7に抑え、下流河川の水位低減を図り、下流の士別市(九十九橋水位観測所)では、^{しべつし っくもばし}水位を約0.93m低減させる効果があったものと推測されます。
- 仮にダムが整備されていなければ、水防団待機水位*を超える出水となったことが想定されます。

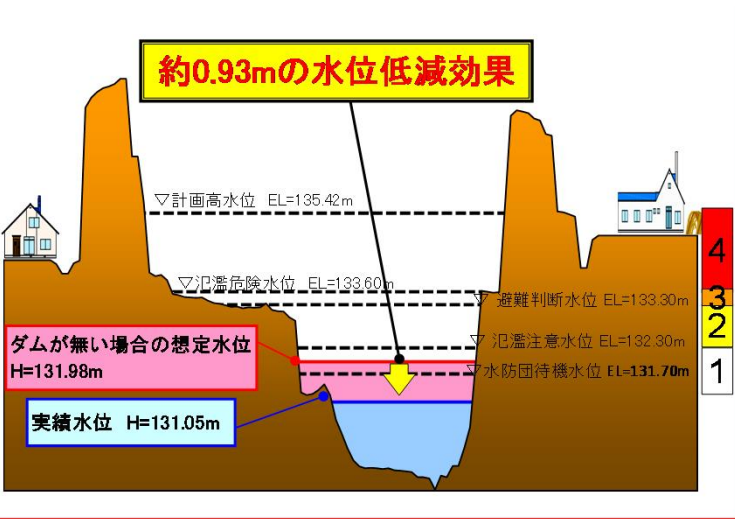
※水防団待機水位：水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位



岩尾内ダムの防災操作



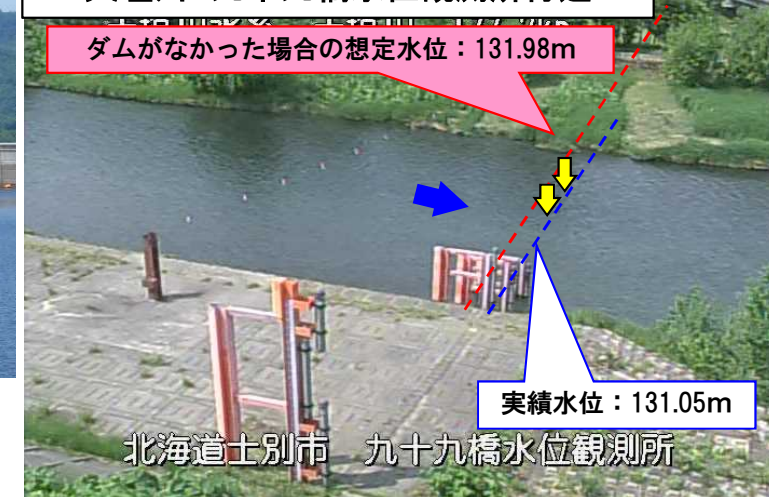
九十九橋水位観測所地点における水位低減効果



岩尾内ダム貯水状況



天塩川 九十九橋水位観測所付近



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。